



プロデュース
望月健太 & 園田聡

Jsurrpまちづくりカレッジ 2018プログラム

PrgNo.2018-004

「世界のパブリック・スペースを読む」

～海外からの視点を通して日本のパブリック・ライフの現在地を考える～

近年、プレイスメイキングやエリアマネジメントの一環として積極的な活用が図られているパブリック・スペース。国や地方自治体による規制緩和も進んだことで、多様な活用ができるようになってきています。多様なアクティビティを生み出すことや都市への愛着を育てることは、都市での暮らしを豊かにするために重要であり、パブリック・スペースはそういった活動の受け皿になります。この講座では世界の都市のパブリック・スペースを読み解き、そこから日本の都市を見つめ直すことで、日本のパブリック・ライフの現在地を考えます。

対象

都市計画プランナー、行政職員、学生・院生、デベロッパーの方など、都市計画に関係や関心のある方すべてが対象

受講料

全5回 一般20,000円／会員12,000円／学生5,000円

◆上記会員は、賛助会員を含みます。
◆Jsurrpまちづくりカレッジは、日本都市計画家協会の会員でない方も受講できます。

■プログラム(PrgNo.2018-004)日程

第1回	9月 3日(月) 19:00～21:00	
	世界のパブリック・スペースの読み方 ～アクティビティの視座から都市を読む～	講師:上田 孝明 株式会社日建設計 NIKKEN ACTIVITY DESIGN lab
第2回	9月14日(金) 19:00～21:00	
	ドイツ編:ベルリンの住民自治型エコビレッジ ～クラブから生まれた都市の新たなパブリックの形～	講師:園田 聡 有限会社ハートビートプラン
第3回	9月28日(金) 19:00～21:00	
	イギリス編:ロンドンのストリート・マーケット ～都市へのコミットメントとしてのマーケット～	講師:鈴木 美央 O+Architecture
第4回	10月12日(金) 19:00～21:00	
	オランダ編:アムステルダム公共デザイン ～都市の資源を活かした豊かなパブリックの在り方～	講師:飯石 藍 公共R不動産 / 株式会社NEST
第5回	11月 5日(月) 19:00～21:00	
	アメリカ編:サンフランシスコのストリート ～都市の余白をアメニティに変えるパークレット～	講師:遠藤 新 工学院大学建築学部 教授



プロデュース



望月 健太
大成建設株式会社



園田 聡
有限会社ハートビートプラン
Jsulp 理事

講師紹介



上田 孝明 / 株式会社日建設計 NIKKEN ACTIVITY DESIGN lab デザイナー

1981年兵庫県神戸市生まれ。2006年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業、株式会社GK設計入社。プロダクトデザイン、公共空間のデザインに従事。現在は株式会社日建設計 NIKKEN ACTIVITY DESIGN labにて、主にパブリックスペースを中心にアクティビティデザインを実践。一般社団法人国土政策研究会 公共空間の「質」研究部会所属、まちなか広場賞審査員。



園田 聡 / 有限会社ハートビートプラン、認定NPO法人日本都市計画家協会 理事

1984年埼玉県所沢市生まれ。工学院大学大学院修士課程修了後、商業系の企画・インテリアデザイン会社勤務を経て、2015年工学院大学大学院博士課程修了。博士(工学)。専門は都市デザイン、プレイスメイキング。同年から株式会社アーバン・ハウス都市建築研究所にて東日本大震災の支援プロジェクトに従事し、2016年から現職。現在は大阪・東京を拠点に全国各地でプレイスメイキングの実践に取り組む。一般社団法人国土政策研究会 公共空間の「質」研究部会ディレクター、まちなか広場賞審査員長、工学院大学客員研究員等を務める。



鈴木 美央 / O+Architecture 主宰

1983年兵庫県神戸市生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士(工学)。設計事務所FOA(英国)、慶應義塾大学勤務を経て独立。設計と活用を両輪に、建築意匠設計、自治体のアドバイザー、マーケットの企画・運営、と建築に関わる業務を多岐に行う。二児の母でもあり、親と子の居場所としてのまちの在り方も専門とする。一般社団法人国土政策研究会 公共空間の「質」研究部会ディレクター。著書に「マーケットでまちを変える ～人が集まる公共空間のつくり方～(学芸出版社)」



飯石 藍 / 公共R不動産 コーディネーター、株式会社NEST 取締役

遊休化した公共施設・公共空間の活用・マッチングを進めるためのメディア“公共R不動産”に立ち上げから参画し、現在はメディアの運営だけでなく自治体からの公共空間活用に関する相談・企画・コーディネートも実施。全国各地のまちで公民連携・まちづくりのプロジェクトに伴走者として携わりながら、地元豊島区の公共空間“南池袋公園・グリーン大通り”の企画・事業推進など、街のプレーヤーを巻き込んだまちづくりを実践している。



遠藤 新 / 工学院大学 建築学部 まちづくり学科 教授

1973年碧南市生まれ。1995年に東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修了後、東京大学大学院助手、金沢工業大学講師を経て現職。博士(工学)。米国を中心とした都市デザイン・都市計画の研究を行うとともに、渋谷区景観審査会会長、釜石市復興ディレクター等を務める。サンフランシスコのパークレットやポートランドのグリーンストリート施策などに関する研究活動のみでなく、都市の低未利用地活用プロジェクトなどの実践にも取り組む。著書に「米国の中心市街地再生」(2009学芸出版社)、「アーバンデザイン講座」(2018彰国社・共著)等

認定NPO日本都市計画家協会

千代田区神田小川町2-10 香取ビルアネックス2階

お申し込み方法

お申し込みはWebで「Peatix」、「まちづくりカレッジ」と検索の上、申し込みフォームに従ってお申し込み下さい。

締切

2018年8月31日(金)
定員35名



会場

City Lab TOKYO
中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6F
銀座線「京橋駅」直結、東京駅から徒歩8分
<http://tokyo-sg.com>

